

令和6年第5回 安芸太田町教育委員会議録

招 集 年 月 日	令和6年5月17日（金）		
招 集 場 所	川・森・文化・交流センター3階 エコ学習室		
開 閉 会 日 時	開 会	令和6年5月17日（金）午前9時30分	
	閉 会	令和6年5月17日（金）午前10時25分	
出 席 ・ 欠 席 委 員	出席委員	大野正人・池野博文・清胤祐子・小田純子	
	欠席委員	河本千絵	
職務により会議に出席した者	教育次長	園田哲也	
	課長	瀬川善博	
	主幹	清水裕之	
	主幹	亀岡圭太	
	主幹	佐々木裕美	
会議に付した事件及び採決結果	議案第9号	「安芸太田町家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部改正について	原案可決
	議案第10号	安芸太田町子ども・子育て会議委員の委嘱について	
	議案第11号	令和6年度学校運営協議会委員の委嘱について	
報告協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 第3期安芸太田町子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査結果について 2 町内中学生の高等学校卒業後の進路について 3 町内の園児・児童・生徒数について 		

【 議 事 録 】

日程第1 開会

(午前9時30分開会)

教育長)

皆さん、おはようございます。本日は河本千絵委員が欠席でございます。本日の会議議題はお手元のとおりでございます。議案・報告協議のうち公開になじまないものがありましたら、最後にまわして審議したいと思いますがいかがでしょうか。

清胤委員)

議案第10号安芸太田町子ども・子育て会議委員の委嘱についてから議案第11号令和6年度学校運営協議会委員の委嘱については人事に関する案件ですので、審議は非公開が適切ではないかと思えます。

教育長)

他にご意見ございませんでしょうか。

(意見なし)

教育長)

それでは、ただいまの清胤委員の発議について採決いたします。議案第10号安芸太田町子ども・子育て会議委員の委嘱についてから議案第11号令和6年度学校運営協議会委員の委嘱については、公開しないということに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

教育長)

全員賛成と認めます。従いまして、本日の議題の議案第10号、第11号については公開しないで審議することといたします。

日程第2 教育長報告

(以下の項目について報告)

1 5月～6月の学校等の状況

- ① フラワーフェスティバル(5月5日)広島市
- ② 安芸太田町PTA連合会総会(5月7日)
- ③ 教育委員会視察(5月13日)兵庫県三田市小学校学校運営協議会 中止
- ④ 新しい学びプロジェクト連絡協議会(5月14日)京都市
- ⑤ 第66回全国町村教育長会定期総会(5月14～15日)東京
- ⑥ 加計高等学校学校運営協議会及び加計高校活性化地域協議会(5月16日)
- ⑦ 5月教育委員会会議(5月17日)
- ⑧ 【予定】安芸太田中学校体育祭・加計中学校運動会(5月18日)
- ⑨ 【予定】森のようちえん視察(5月20日)長野県
- ⑩ 【予定】町校長研修会(5月21日)

- ⑪ 【予定】 修道保育所運動会（5月21日）
- ⑫ 【予定】 令和6年度山県郡教育委員会連絡協議会第1回定例会（5月27日）
北広島町役場
- ⑬ 【予定】 加計小学校学校運営協議会（5月28日）
- ⑭ 【予定】 筒賀小学校学校運営協議会（5月29日）
- ⑮ 【予定】 広島県市町教育委員会連合会定期総会（5月30日）広島市
- ⑯ 【予定】 加計中学校学校運営協議会（5月31日）
- ⑰ 【予定】 令和6年度第67回広島県町教育長会定期総会（5月31日）
- ⑱ 【予定】 社会を明るくする運動実行委員会（6月3日）
- ⑲ 【予定】 戸河内小学校学校運営協議会（6月5日）
- ⑳ 【予定】 安芸太田中学校学校運営協議会（6月6日）

2 「令和6年度子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰」加計小学校

文部科学省では、平成14年度から、国民の間に広く子供の読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を推進するため、特色ある優れた実践を行っている学校・園、図書館、団体・個人に対し、大臣表彰が実施されている。令和6年度は、全国で263団体（個人）が表彰を受けた。その中で、加計小学校が子供の読書活動優秀実践校に選出された。審査は、各都道府県、都道府県教育委員会に対し、子供の読書を推進する活動が顕著な学校・園、図書館、団体・個人のそれぞれについて推薦を依頼し、外部有識者から成る審査会委員の審査を経て、被表彰者が決定される。表彰式は、4月23日（火）国立オリンピック記念青少年総合センター大ホールで行われ、校長が代表で出席し、表彰を受けた。

3 学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進（別紙参照）

(1) 背景と必要性

- ・社会の急激な変化に伴い、学校と地域を取り巻く課題が複雑化している。
- ・学校は多様な児童生徒や保護者への対応が必要であり、教員の業務量も増加している。
- ・地域社会でも家族形態の変化や価値観の多様化により、地域社会の支え合いやつながりが希薄化している。

(2) 制度と仕組み

- ・コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会が設置された学校のことであり、保護者や地域住民が学校運営に参画し、地域と連携・協働しながら学校運営に取り組む仕組みである。
- ・学校運営協議会は、校長の基本方針の承認や教育委員会への意見述べる権限を持ち、地域学校協働活動推進員が地域と学校をつなぐ役割を果たしている。

(3) 効果と事例

- ・学校を核に地域を再構築することで、地域全体の未来を担う子供たちの成長を支え、地域を創生することが期待される。
- ・地域学校協働活動は、地域住民と学校がパートナーとして連携・協働し、地域社会の基盤を構築・活性化するための活動である。
- ・一体的な推進により、学校と地域が協力して持続可能な教育環境を構築し、地域社会の発展に寄与することができる。

教育長)

私からは以上でございますけども何かご質問はございませんでしょうか。

(意見なし)

日程第3 議事

教育長)

議案第9号安芸太田町家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてを議題といたします。事務局より説明をお願いします。

園田次長)

(安芸太田町家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について説明)

教育長)

何かご質問はございませんでしょうか。

(意見なし)

教育長)

それでは議案第9号安芸太田町家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について原案のとおり賛成の方は挙手をお願いします。

教育長)

全員賛成と認めます。よって、議案第9号安芸太田町家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正については原案のとおり可決されました。

日程第4 報告・協議

教育長)

報告・協議1第3期安芸太田町子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査結果についてを議題とします。事務局より説明をお願いします。

園田次長)

(第3期安芸太田町子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査結果について説明)

教育長)

何か質問等ございませんでしょうか。

池野委員)

今回ニーズ調査を取られています、前回もやられたことがあるのですか。また、今回は配布数が238件となっていますが、前回は何件くらいあったのですか。

園田次長)

前回については、配布が283件で50件の減少となっております。
それに伴って有効回収が今回は151件ありますけど、前は238件の回収があります。配布は50の減でありますけど回収できたのは87の減というところで配布した倍の回収減があるという形でポイントが前回より20ポイント減の有効回収率になりました。

池野議員)

少子化は避けて通れないのですが、安芸太田町の20代、30代の層、特に女性が少ないことが結果として少子化へと繋がっていると思います。そこら辺の層をいかに増やすかというのが試行錯誤されていますけれども、子どもが少ないことでいろんな問題がニーズ調査の結果にも繋がっていると思います。

小田委員)

経済的なサポートが必要な方がいらっしゃるってということで、今でも支援をされていると思うのですが、それでも足りないのか、もっと支援が欲しいのか、経済的に苦しい方がいらっしゃるということは、理想的には、3人目が欲しいけど2人というのもありますし、どれだけ足りてないかということか、調査した方がよいと思いました。小児科が無いので病気になった時に皆さんが困っており、交通費の補助が出るようにはなったけど何回以上とか、1回からでも町内に小児科が無いので出していただければ、皆さん病気になった時に連れていきやすいのではないかと思います。公園とか遊び場がないのは、小学生にとっても就学前の子どもにとっても家でゲームばかりしてしまうので、皆さんが集まれる場所があれば子育ての情報共有とか友達が出来るとかがあると思いますので、公園とか遊び場というのも設置していただくよう考えていただければいいなと思いました。

清胤委員)

保育料無料を一人目からというようにしていただけたら、3人目も産めることに繋がるかなって思ったことがあります。全国には1人目から無料というところが、人口の少ない我が町ではそれくらいの思い切った施策は大事かなと思います。ショートステイとか子ども用のショートステイっていうのもあったのですね。それはちょっと難しいかなって、お父さん、お母さん親族が一番ってところが有るから、預かることの徹底も大事なんですけれども、お父さんお母さんの援助っていうので1番心配なのが病気っていう問題があるのではないかと。思い返したときに我が子3人男の子をこの町で育てさせていただいたんですけど、中学校まで3人とも皆勤だったのです。まったく学校を休まなかったのです。普通に働ける。学校に行くものだっていうような家庭教育をしたものです。今、閉院になっている医院がありまして、専門の小児科ではないけれども家族でお世話になっていまして先生がいらっしゃらなくても大学病院から他の先生がスタッフとしていつも診ていらして、そのことがあったのでうちの子ども達が中学校まで皆勤出来たのは、身体が頑丈であったということだけではなく、いつでも、夜間でも日曜日でも診ていただけたから、月曜日から行きましようというのが出来たのです。その安心感というかサポートは、本当に大きかったです。医院が閉院になっていますが、あそこに誘致というかお願いできたらと。子育てする中で一番は安心安全で住んで、教育もさることながら、まず病気に対する大丈夫、診てもらえる施設があると良いなと思います。

園田次長)

経済的な所というのは、学校においては就学援助とか、保育料についても所得によって

無償化されたところも範囲が広がっております。それと含めて2人目からの無料化の話ですが、現在、広島県を調べたところ、第2子以降無償化したのは安芸太田町が1番だったと記憶しています。この4月から、神石高原町と府中市が第1子から無償化を始めると聞いています。町によってどのような対応をとるかというのは今後研究を続けたいといけません。今回の会議も含めていろんなところでご意見を伺いたと思っています。

公園、遊び場というのにつきましても、いろいろと課題をいただいていますのでどのような対応が出来るかということも、担当部局と協議を行いたいと思っています。

病気医療については、ご存知のように医療が成り立っていくには、安芸太田病院もかなり厳しい状況にあり、小児科を置くと小児科で1日、何人受診されるかということも含めて、なかなか経営が成り立たないというような状況であると思います。筒賀は2人の開業医がおられたのですが、2人目もやめられて、筒賀に医師がいないという地域になってしまいますので、安芸太田町の1番の病院が安芸太田病院の中心にどういう医療をしていくか、基本的には広域にという形でございますので、小児科については先程の通院の助成等の拡充についても担当課と協議をさせていただかないといけません一つの案件と思っています。こういうことを含めながら今回いただいたご意見も含めて、子ども・子育て支援事業の計画するために子ども・子育て会議を行いますので、ご意見の中に安芸太田町独自の計画を立てられるように一言加えられたかなと思っていますので、ご意見を参考にしていきたいと考えています。

池野委員)

あえて申し上げますと文書がない。例えば給食費の無料化とか話になったことはあるかと思うのですが、加計高校における入試割合が非常に高くなって公立高校では県内最高だと聞きますけれどもそういうことで、半数以上が町外から来られて、非常に見通しが明るくなったのですが、地域との結びつきが弱いと思います。卒業された後、どこまで地域に残られるかという問題もあるでしょうが、一つの改善策にはなったと思います。子育てに優しい町という形で、パックで施策を作られたら非常に良いのではないかと思います。子ども達の人口を増やすためにも、議論ばかりになってしまう。総合的に町の考え、定住住宅を含めて施策を展開していただくようお願いいたします。

教育長)

いろいろなご意見をいただきました。子育てに優しい町とパッケージでというようなお話をいただきました。非常に参考になりました。教育委員会といたしましても事務局として出来ることを考えたいと思いますし、この場でしっかりと意見を出し合っていくことが大事だと思いますので、今後ともそういった形で進めていければなというように思います。委員の皆さんの意見を拝聴していますと、それぞれ、このアンケートも非常に価値のあるものですが、町としてのアンケートですので全体としてのパーセンテージですので、いろんな地域によっても差が出てきていると思います。例えば遊び場の問題点からしてもこの地域では整っている、この地域では整っていないというのもあるように思いますし、その辺もしっかり精査していく必要があると思います。

教育長)

報告・協議2 町内中学生の高等学校卒業後の進路についてを議題といたします。事務局より説明をお願いします。

清水主幹)

(町内中学生の高等学校卒業後の進路について説明)

教育長)

何か質問等ございませんでしょうか。

小田委員)

進路についてあったのですが、現在、町内に住んでいるか住んでないかというのも分かれば今後人数の変化が分かると思いますので、安芸太田町に住んでいるのかどうかというのもアンケートに加えていただければと思いますし、町内から通っているのか下宿して大学に行かれているとか状況も加えていただければと思います。

清水主幹)

次回、参考にさせていただきます。

教育長)

他にありませんでしょうか。

(意見なし)

教育長)

報告・協議3 町内の園児・児童・生徒数についてを議題といたします。事務局より説明をお願いします。

清水主幹)

(町内の園児・児童・生徒数について説明)

教育長)

何かご質問等ございませんでしょうか。

清胤委員)

大きくため息をつくような結果を聞かせていただいたのですが、早急に手を打たないと、将来の町の子どもの声が消えるのではないかと心配です。今年の結果を教えてくださいたいのですが、今後の予想というのは立ちますか。

清水主幹)

小中学校については、今後数年は今のよう数が続いていくのではないかと思います。町内の出生数とかを考えていくと園所からさらに人数が減少していくことは現時点では予想される状況となっております。

清胤委員)

我が子どもを育ててみて、特に就学前教育が本当に素晴らしかったと思います。小学校も大自然と一体化した教育、しかもタブレットを一人1台活用することが早かったですし、お陰で何でも出来るようになって、子ども達にすがっているような日々ですけれども、そういう素晴らしさをもうちょっとアピールを町外にして、ここに住んだらこんなに

素晴らしい教育、先程の保育料第1子無償化も考えていただきたいのですけれど、そういうことだけでなく、こんなに素敵な教育がなされているよというのをテレビ局なんかも巻き込んでアピール出来たら良いかなと思います。実感としてここで教育を受けさせてもらって良かったと思っています。どうか諦めずに出来ることから始めて、今、教育を受けている子ども達へのエールにもなると思います。僕たちは素晴らしい教育を受けているのだって思ってもらいたいです。

池野委員)

去年生まれた出生数と一昨年生まれた出生数が分かりますか。

瀬川課長)

令和5年度において町内での出生数は8人でございます。令和4年度は13人、その前は15人となっており、年々、出生数が減少傾向となっております。

清胤委員)

この間、若い世帯に入って来ていただくための定住住宅会議に出席したのですが、それは素晴らしく、私も転居したいくらいの素敵な住宅だったので、もっとアピールして、メディアを使わせていただいて、せっかく良いものを作っても伝わらなかったら、集まりませんので、伝えるという方策をもっと打っていかねばいけないように思います。

教育長)

ありがとうございます。委員の皆さんの話を聞いていると、こちらも勇気づけられる気持ちでございます。清胤委員からお話がありましたけども、大自然と一体化した、しかも先進的な教育っていうこと、素晴らしい教育ということ頂戴しました。また、こういうことをアピールしていくこと、発信していくことが子ども達へのエールにもなるということもいただきましたので、このメッセージを伝える教職員にとっても嬉しいことだと思います。謙虚なことは良いことですけれども、良いことは良いこととしてしっかりアピールしていくことで教育委員会も進めていければと思います。委員さんとともに進めていければと思います。それでは、これで審議を終わりたいと思います。

(非公開により審議)

議案第10号 安芸太田町子ども・子育て会議委員の委嘱について

議案第11号 令和6年度学校運営協議会委員の委嘱について

教育長)

今日予定しておりました日程はすべて終了いたしました。

(次回の教育委員会議の日程調整)

6月17日月曜日ということでお願いします。

以上で令和6年第5回教育委員会議を終わります。ありがとうございました。

(午前10時25分 閉会)